

学校（自己）評価（2017・H29年度）

1 本園の保育理念

本園はキリスト教精神に基づいて、園に関わるすべての人々が神の祝福と神の愛の中で、幼な子を中心として、神に感謝しつつ保育をする。心身の発達と人格形成の基礎となる、最も大切なこの時期に、望ましい環境を整え、家庭支援や地域との関わりを重視しながら、幼児にとっての最善の保育を目指す。

2 保育目標

考える子ども・・・体験した事から考え、創造する。
思いやる子ども・・・ふれあい・感謝し・助けあう。
たくましい子ども・・・心と体を強くする。

3 教育方針

心の育ち・・・集団生活による豊かな心の芽生え
体の育ち・・・体を十分に動かし、喜んで活動に参加する意欲。
理解する力・・・身近な環境に興味関心を持ち、正しい判断・行動する力
信じる力・・・お祈りによる愛と恵みに触れ、目に見えない物事を受け入れる心

4 本年度に定めた、取り組みの必要な目標・計画

- 1・園児1人ひとりに必要な教育課程の充実
- 2・教職員の共通理解をはかり、教育の質を高める。
- 3・地域の中の幼稚園としてのあり方を考え触れ合う。
- 4・園外の施設を利用して、園行事を行う。
- 5・縦割り保育と横割り保育の充実。

5 評価項目における達成

A 達成できている B ほぼ達成できている C あまり達成できていない

D 達成できていない

		評価項目	評定	評定に関する説明・助言等
本園の教育・運営について	1	園の教育方針や教育内容を分かりやすく伝えている。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・キリスト教保育としての目標や方針が、実行されていた。 ・日々教諭は、保育の中で子どもたちの様子を、保護者にお伝え出来るようにできたのが良かった。
	2	園からのお手紙やお知らせの内容は分かりやすく、適切である。	A	
	3	園は保護者の意見や相談に対して、適切に対応している。	AB	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方の、感想や、意見から、信頼して頂けていることがよくわかり、今後も継続できるよう努力する。
	4	園の保育内容に満足している。	AB	
	5	教諭は1人ひとりに向き合い、適切な関わり方に努めている。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・教諭としてとても大切に出れた。
	6	園児は園生活の中でお互いの良さや頑張りを認め合って、園児1人ひとりがいきいきしている。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・成長する面において、お互いを受け入れ、認め合える園児たちの様子がよく見られた。今後もかわりを深めよう。
研修	7	教諭4人体制の中で、日程を調整しながら、園内外の研修に積極的に参加し、資質の向上を図っている。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・研修へは前向きに参加し、学んだことを、実践につなげられました。
安全管理について	8	防災・防犯などの避難訓練の年間計画を立て実施している。	A・B	<ul style="list-style-type: none"> ・園の危険防止の為、門扉から道路に至る工夫が必要ですね。 ・保護者からあったのご意見にありがたく耳を傾け工夫します。
	9	施設設備の安全点検を定期的に行い、危険の早期発見に努めている。	A・B	

	10	地震への対策として園児と訓練を行っている。	A	
保健管理	11	手洗いやうがい等の生活習慣の確立や生活のリズム等、健康に関わる通達をしている。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・園より、感染状況や衛生関係のご協力願い等お知らせし、病気の感染が広がらないようにできた。今後も継続する。
	12	健康診断や毎月の身体測定等で幼児の健康状況を把握し、情報を提供している。	A	
園行事	13	2017年度の行事は、園児の成長を促し、1つひとつが充実していた。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・内容的に充実していた。 ・職員皆が熱意をもって1つひとつの行事に関わられた。
PTA活動について	14	保護者の資質を向上させ、園の運営がスムーズにいくよう全保護者が、1人ひとりで役割を持って携わり協力している。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・職員と保護者の連携がスムーズに行われていたと思う。 ・自分から進んでボランティア出来る保護者が協力して頂けて、良かったです。感謝です。
	15	PTA活動を通して、保護者同士のコミュニケーションが深まり、充実している。	A	
家庭教育について	16	園で心がけて関わっている事が、各御家庭でも反映されている。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・園ではきちんとご挨拶が出来ていても、一部ですが、家庭内で反映されないのは残念。今後保護者の方との連携を更に取り取る必要がある。
	17	この1年間の園生活を通して、園児1人ひとりが自立・成長してきた。	A	

■【 今後への課題 】

- ・次年度も、日々子どもたちへの対応・接し方、年間計画活動に、熱意と工夫、想像力が溢れ、明るさ、活発さ、自由でのびのびさが、満ち溢れた保育が出来る様職員間の関わりを大事にします。
- ・クリスマスページェントでは、温かいクリスマスを迎えられました。入園など考えていらっしゃる方に、見てもらうのも考えましょう。
- ・来年度入る新しい先生と一緒に、これまでのナザレの良さを維持出来る様、伝達をしっかりとしていきます。次年度も園児が明るい表情で過ごせ、成長出来る様、教職員の適切な関わりを大切にしていける事を心掛けていきます。
- ・保護者は「教育改革」を意識しています。今までの自由で伸び伸びとしたナザレ幼稚園に、もう少し何かを求めているのではと思う事があります。親子が個々の好きな事・出来ることを見つけられるような体験をさせる試案策も念頭に入れてみます。

■ 総合評価

評価	理由
A	<ul style="list-style-type: none">・教職員と保護者が、協力しあい、子供に関われたと思います。・教職員の皆の幼児教育に対する姿勢（創意・工夫・熱意・安全への配慮）が子供たちの成長に反映され、信頼して頂けました。・ナザレ幼稚園として、お預かりしているお子様1人ひとりを大切に、安心して教職員全員にお任せできる様に、神様の愛に包まれ、家族の様にナザレらしく、関わられた1年でした。